

液状化対策助成等 についてご案内します

首都直下地震などの大震災発生時には、葛飾区でも大きな液状化被害を受ける可能性があります。区では、地盤調査や液状化対策に要する費用の助成制度を設けている他、簡易判定調査を行う液状化判定調査者を無料で派遣しています。

液状化すると、どうなるの？



右側へ大きく沈下し、傾いています。



ブロック塀が右側へ大きく沈下し、傾いています。



生活にも影響がでます。

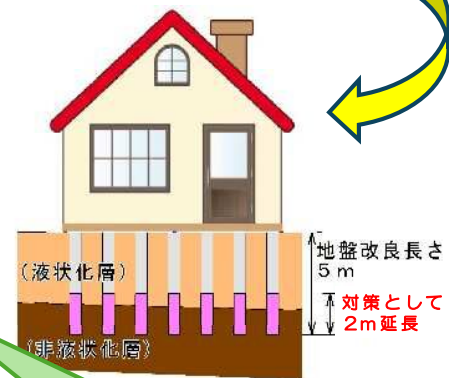
液状化対策の事例

敷地面積100㎡に木造2階建ての住宅（建築面積60㎡程度）を新築する場合

一般的な地盤改良工事		
地盤調査	一般的な方法	約5～10万円
地盤改良工事	柱状改良（3m程度）	約110万円
個人負担 合計		約115～120万円



液状化対策工事（地盤改良工事含む）※R6年実施例		
地盤調査	一般的な方法 + 液状化判定調査（無料派遣）	約5～10万円 + 個人負担ゼロ
液状化対策工事	柱状改良（5m程度）	約230万円 ↓ 助成金 を活用すると 約115万円（個人負担）
個人負担 合計		約120～125万円



※非液状化層の位置や状況により、対策工事の内容と費用は変わります。

液状化対策助成
限度額130万（助成率1/2）

助成金の活用で個人負担が大きく変わらず液状化対策が可能！

液状化対策助成等の概要

地盤調査助成

ボーリング調査による地盤調査を実施した場合、地盤調査費用を助成します。
(※SWS試験等は対象外)

【助成金額】 限度額50万円
(助成率10/10)

液状化判定調査者派遣

液状化の可能性を簡易的な方法で調査するものです。
液状化判定をするための判定調査者を区から無料派遣します。

または
(※併用はできません)

地盤調査 または 液状化判定調査 の結果
液状化被害の可能性「高い」又は「比較的低い」

液状化対策助成

地盤調査又は液状化判定調査の結果、液状化被害の可能性が「高い」又は「比較的低い」と判定された敷地で、区の指定する対策工法で液状化対策工事を実施する場合に、工事費用の助成をします。

【助成金額】 限度額130万円 (助成率1/2)

【対策工法】



浅層混合処理工法



深層混合処理工法



丸太打設液状化対策工法
(LP-LiC)

※各助成、液状化判定調査者派遣にはそれぞれ対象要件があります。
詳しくは区ホームページをご覧ください。下記までお問い合わせください。

【問い合わせ】 葛飾区役所 都市整備部 建築課 建築安全係 (区役所新館3階 窓口305)
TEL 03-5654-8552 03-5875-7827 03-5654-8553